

弓達 秀樹 議員



一問一答方式

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② 市内高等学校の魅力化
- ③ ごみの処理等

新型コロナウイルス感染症対策について

**問** 市長は飲食店有志が支援を要請する嘆願書をご覧になり、どのように感じ、どのような支援策が必要と思われたか。

**答** 嘆願書には4,583名の署名があり、コロナ禍という未曾有の危機に瀕し、混乱の中で立ちすくんでおられる事業者の思いやそのよくな皆様を想われる大勢のお客様との絆、さらにはその存続を求める強い気持ちがあふれと伝わってきました。

そのような想いをつなぎ、それを行政がしっかりと支えていき、事業者救済の観点に加え、停滞している地域経済を循環、再生させるためには何が有効か試行錯誤しました。

こうした考えのもと、単なる給付型の事業ではなく、事業者を応援したいという想いを具体的な経済活動として支援に結びつけられる事業者応援チケット事業を、昨年よりも厚みと幅を持たせてできるだけ早く実施すべきと考え、専決予算をもって準備しました。

嘆願書では、家賃に対する支援の要望もありましたので、令和3年度補正予算では、一定の条件を満たした事業者到家賃の一部を補助する中小企業等家賃支援給付金も予算計上します。

先行き不透明で、大変厳しい状況ですが、一人一人が感染対策を行いながら、市全体で事業者を応援し、早期に経済の再生が図れるよう支援していく考えです。

市内高等学校の魅力化について

**問** 入学志願者数の減少が顕著な市内高等学校について、何らかの

対応策を考えているのか。また、高校の魅力化についてどのような所見をお持ちなのか。

**答** 特色ある取組を行う魅力的な高校があることで多くの生徒が通うようになり、地域のにぎわいにつながり、高校を卒業された方や取組に興味を持つ方、その家族が市に来ていただくことで、地域や市全体の活性化が推進されると考えています。

県内でも、先進的な理数教育を実施し大学との共同研究や国際性を育むための取組をしている高校や、地域課題の解決等の探求的な学びを實現する取組をしている高校もあり、市内でも長浜高校の水族館部が特色ある活動をしています。特色のある授業や、英語教育、ICTなど専門的な分野に特化した学科を設けることで高校の魅力化が推進されれば、少子化が進む中でも市内の高校へ進学する選択肢も増えるものと思っています。

県では、県立学校振興計画検討委員会が高校の魅力化について問題提起や意見交換会が行われ、今後は、ICT活用の普及が都市と地方の格差是正に大きな力となるという視点

を持って、学校再編と魅力あふれる学校づくりに取り組むよう考えられています。

市としても、魅力化推進のため、今後も愛媛県の動向を注視し、高校、地域の皆様のご意見、ご要望等に寄り添った支援ができるよう対応したいと考えています。

ごみの処理等について

**問** ごみ出し困難者支援事業の概要と運営手法についてお聞きする。

**答** この事業は、高齢及び障がい等でごみステーションへの家庭ごみの持ち出しが困難な世帯に対する戸別収集を実施し、声かけによる安否確認で、高齢者や障がい者の方が地域で安心して生活できることを目的としています。

ごみの分別方法は、通常のごみと同様ですが、収集は週に一度の予定としており、収集対象外のごみもありません。

収集業務は就労支援事業所へ委託する予定で、4月から事業内容や申請方法等の詳細を広報紙やチラシ等で周知し、10月から収集を開始する予定です。